

投資ファンド『一銭』 投資判断基準

令和元年10月改訂

当ファンドは『明日につながる投資』を具現化すべく、これまで様々な企業に投資を行って参りました。投資先企業を選定する際に判断材料として特に重視しているのは以下の事柄です。

①事業内容・製品 ②経営ビジョン(経営者の事業にかける想い) ③社員が共有するスローガン

また上記に加え、社会的責任投資の判断基準を用いて合理的に投資先企業の選定を行っております。

ポジティブスクリーニング(重点投資テーマ)

■『安全』 輸送用機器関連

昨今高齢ドライバーの増加に伴い、アクセルとブレーキの踏み間違いに起因する大変痛ましい事故が後を絶ちません。そうした新たな課題を克服するために、新技術の研究開発と製品の市場投入を行い、安全で快適なクルマ社会の実現に貢献している企業に対して積極的に投資を行います。

■『安心』 航空宇宙・防衛関連※

諸外国の軍隊と異なり、戦力不保持・専守防衛を掲げる自衛隊は我が国の安全保障上不可欠であり、その活動を支える各種装備品についても国民生活の安全・安心に大きく貢献していると考えられます。そのため、国内向けの航空宇宙関連及び防衛関連企業に対して積極的に投資を行います。

■『健康』 医薬品・医療機器関連

治療やリハビリの選択肢が限られ、これまで予後が悪いとされている病気や後遺症を克服するために、新薬の開発や新たな治療法の研究、先進的な医療機器の開発や市場投入を行っている企業に対し積極的に投資を行います。

■『次世代』 未来ある子どもたちへ

医療体制が整わない発展途上国では、本来なら助かるはずの幼い命が多く失われているという悲しい現実があります。そうした境遇にある子どもたちを一人でも多く救うため、様々な医療活動・支援活動を行っている企業・団体に対して積極的に支援を行います。

上記テーマに限らず日々市場調査と投資先の開拓に努め、ファンドマネージャーの“琴線”に触れる事業活動や製品を展開する企業・団体を『ISSEN Alliance』として随時ポートフォリオに組み入れます。

ネガティブスクリーニング(投資除外テーマ)

◆反社会的勢力

私的な関係を含め、一切の関わりを持ちません。(取引に際し事前に反社チェックを実施しております。)

◆たばこ産業・ギャンブル産業(仮想通貨関連業含む)・アダルト産業

原則として投資対象から除外します。

◆アルコール産業

原則として投資対象から除外します。

但し、アルコール製品以外の分野で特筆すべき製品(例:特定保健用食品や栄養補助食品等)を有し、人々の健康づくり・豊かな生活に貢献している企業については個別に投資判断を行います。

◆原子力産業

原則として投資対象から除外します。

但し、原子力発電を行う電気事業者については、社会インフラとしての側面や電力供給事情を考慮し、個別に投資判断を行います。

◆兵器・軍需産業

原則として投資対象から除外します。

但し、国内向け航空宇宙・防衛産業については、前述の理由※により投資対象からは除外しません。

個別事象

◆法令違反・不祥事等

当該事象の重大性・悪質性・再発防止策の有効性・改善の本気度・業績への影響等を精査した上で、当該企業を投資対象から除外(無期限若しくは一定期間)するか個別に検討を行います。

また投資先の企業において法令違反や不祥事等が発覚した場合も同様に、当該事象の精査を行い、投資対象からの除外若しくは投資規模の縮小(リバランス)を検討し速やかに対応いたします。

以上